令和2年度（2020年度）用	小学校道徳科

「新訂　新しいどうとく」
臨時休業明けの
年間指導計画参考資料【４年】

【本参考資料作成にあたっての考え方】

第４学年の教科書で用意している教材から，同一内容項目について２教材以上用意しているうちの１教材を「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」として挙げました。ただし，中学年で重点的に取り上げている内容項目の教材など，特別の指導意図があるものについては，２教材以上用意している内容項目の教材であっても，「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」に含めていません。

各学校の状況によって，年度当初に予定していた内容の指導を，本年度中に終えることが困難な場合に，学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。

そのうえでなお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，年度内にすべての内容項目を取り上げることを念頭に，次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。なお，次年度に送る場合にはご担当される教員間の引継ぎにご配慮ください。

●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」に該当する教材の欄は，水色□にしています。
●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」は，**赤字**で示しています。
●「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」として挙げている教材と同一内容項目を扱う，「学校の授業において取り上げることが必要であると考えられる教材」には，「●」を付して，必要と考えられる学習活動を**赤字**で追記しています。
●第４学年における「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」の時数は，**６時間**となります。残りの「学校の授業において取り上げることが必要であると考えられる教材・学習活動」の時数は**２９時間**となります。
●水色□で示した「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」を，学校の授業において取り上げる際の学習活動や，すべての教材の評価（学習状況の把握の視点）や主な関連活動等は，弊社ウェブサイトにて公開している「年間指導計画作成資料」をご参照ください。

令和2年（2020年）6月22日

※内容は今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

⇒「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材」

「新訂　新しいどうとく　4」 年間指導計画作成資料

〔主題名〕 教材名	ねらい	時数	学習活動
〔自信を持って〕 1．ドッジボール p.10～13 （A　善悪の判断，自律，自由と責任）	正しいと思うことは，自信を持って行おうとする態度を育てる。	1	1　自信や勇気についての経験を発表する。 2　「ドッジボール」を読んで話し合う。 ◎登の一言，一言が，みんなの心に響いたのはなぜだと思いますか。 3　正しいと思うことを，自信を持って行った経験を発表する。 ○正しいと思うことを，自信を持って行ったことがありますか。 4　善悪の判断についての教師の体験談を聞く。
〔くじけず最後まで〕 2．ぼくのへんしん p.14～17 （A　希望と勇気，努力と強い意志）	自分でやろうと決めたことは，粘り強くやりぬこうとする態度を育てる。	1	1　目当てを持って取り組んだ経験を発表する。 2　「ぼくのへんしん」を読んで話し合う。 ◎「雄志さんは，へんしんしたのでえす。」と言われて，「ぼく」は，どんなことを思ったでしょう。 3　自分の生活を振り返り，頑張ってやろうとしていることを発表する。 ○あなたは，頑張ってやろうとしていることがありますか。それは，どうしてですか。 4　格言「千里の道も一歩から」について，教師の説話を聞く。
〔困っている人の身になって〕 **3．なにかお手つだいできることはありますか？** p.18～20 （B　親切，思いやり）	相手のことを思いやり，進んで親切にしようとする心情を育てる。	1	**1　「なにかお手つだいできることはありますか？」を読む。 2　考えよう①「女の人に近づいても，なかなか声が出ない『ぼく』の心の中は，どのようでしょうか。」についてノートに書く。 3　考えよう②「親切にして，相手が喜ぶ顔を見ると，うれしくなるのはなぜでしょうか。」についてノートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「なにかお手つだいできることはありますか？」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。**
〔自然のすばらしさ〕 4．また来年も待ってるよ p.21～23 （D　自然愛護）	自然や動植物が持つ力強さやすばらしさを感じ，それらを大切にしようとする心情を育てる。	1	1　フクロウという鳥について知っていることを話し合う。 2　「また来年も待ってるよ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」は，どんなことを思って「また，来年も待ってるよ。」と言ったのでしょう。 3　自然の中に生きる動植物と接した体験について話し合う。 ○自然の中に生きる動物や植物のことを，「かわいいな」，「すごいな」，「大切にしたいな」と思ったことはありますか。 4　自然愛護に関わる教師の説話を聞く。
〔明るい心で〕 **5．ひびが入った水そう** p.24～27 （A　正直，誠実）	過ちは素直に認め，明るい心で元気よく過ごそうとする心情を育てる。	1	**1　「ひびが入った水そう」を読む。 2　考えよう①「次の日，登校して水槽のところに行ったとき，『ぼく』はどんなことを考えたのでしょうか。」についてノートに書く。 3　考えよう②「隠したり，ごまかしたりせずに，正直にできたことがありますか。それはどんなことですか。」についてノートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「ひびが入った水そう」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。**

〔互いに理解し合って〕 6．合い言葉は「話せばわかる！」 p.28～31 （B　相互理解，寛容）	相手と互いに理解し合って，自分と違う意見も大切にする態度を育てる。	1	1　意見や考えの相違に関する経験を発表する。 2　「合い言葉は『話せばわかる！』」を読んで話し合う。 ◎教室が静かになっていったとき，「ぼく」はトムのことについて，どんなことを考えたでしょうか。 3　今までの自分について振り返る。 ○相手と自分の考えをしっかり伝え合ったことはありますか。そのとき，どんなところがよかったと思いましたか。 4　クラスの成長についての教師の話を聞く。
〔誰に対しても公平に〕 7．となりのせき p.32～35 （C　公正，公平，社会正義）	誰に対しても分け隔てをせず，公正，公平な態度で接しようとする心情を育てる。	1	1　不公平な態度を取った経験を発表する。 2　「となりのせき」を読んで話し合う。 ◎お母さんが「わたし」に言った「もっとだいじなこと」とは，どんなことでしょうか。 3　今までの自分を振り返る。 ○誰に対しても分け隔てをせず，偏りのない正しい見方をしてきましたか。自分を振り返ってみましょう。 4　公正，公平なクラスについての教師の説話を聞く。
〔日本のよさ〕 8．ふろしき p.36～39 （C　伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度）	我が国に伝わる文化や伝統のよさを知り，それを大切にしていこうとする心情を育てる。	1	●「20　ふるさとを守った大イチョウ」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　日本らしいものを思い起こす。 2　「ふろしき」を読んで話し合う。 ◎お母さんから，風呂敷の歴史と使い方を聞いて，「わたし」はどんなことを考えたのでしょう。 3　教科書p. 40「日本に古くからつたわるよいものをさがそう」を見て考える。 ○日本に古くから伝わるよいものを，私たちの身の回りから，探してみましょう。 4　教師が考える「日本のよいもの」の話を聞く。
〔生きる喜び〕 9．わたしの見つけた小さな幸せ p.42～45 （D　生命の尊さ）	生命の尊さを感じ取り，生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	●「31　走れ江ノ電　光の中へ」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　健康に不安があるときの気持ちについて思い起こす。 2　「わたしの見つけた小さな幸せ」を読んで，話し合う。 ◎学校に行けることになった朝，「わたし」はどんなことを考えたでしょう。 3　自分の生活を振り返る。 ○どんなときに，命の大切さを感じましたか。その訳は何ですか。 4　「生きているって…」の詩を読む。
〔よく考えて行動する〕 10．いっしょになって，わらっちゃだめだ p.46～49 （A　節度，節制）	よく考えて行動し，節度ある生活をしようとする態度を育てる。	1	1　周りの考えに流されてしまった経験について考える。 2　「いっしょになって，わらっちゃだめだ」を読んで話し合う。 ◎「ぼく」が黙って教室を出ていったのは，どんなことを考えたからでしょうか。 3　今までの自分について振り返る。 ○あなたは，日々の生活の中でどうしたらよいかを，自分でよく考えて行動していますか。 4　教師の子供の頃の体験談を聞く。

〔みんなの役に立つ喜び〕 11.「もっこ」をせおって p.50～53 （C　勤労，公共の精神）	働くことのよさに気づき，進んで人のために働こうとする態度を育てる。	1	1　「東日本大震災」について知る。 2　「『もっこ』をせおって」を読んで話し合う。 ◎重い荷物を背負って急な坂を上りながら，凜奈さんはどんなことを考えていたでしょう。 3　自分自身を振り返る。 ○「みんなの役に立ちたい。」と思って働いたことがありますか。そのとき感じたこと，考えたことを基に話し合いましょう。 4　ビデオレターを見る。
〔美しいものに感動する心〕 **12. 一ぴきのセミに「ありがとう」** p.54～57 （D　感動，畏敬の念）	自然の神秘や美しさに素直に感動する心情を育てる。	1	**1　「一ぴきのセミに『ありがとう』」を読む。** **2　考えよう①「一匹のセミに『ありがとう。』とは，どんな気持ちを伝えたいのでしょう。」についてノートに書く。** **3　考えよう②「美しいものや神秘的なものを見て心が震え，感動したことがありますか。」についてノートに書く。** **4　２と３で書いたことをもとに，「一ぴきのセミに『ありがとう』」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。**
〔自然とともに生きる〕 13.「ふれあいの森」で p.58～61 （D　自然愛護）	自然の不思議さを感じ取り，自然やそこにすむ動植物を大切にしようとする態度を育てる。	1	1　間伐について知る。 2　「『ふれあいの森』で」を読んで話し合う。 ◎バスの中で，ボランティアの人の言葉を思い出して，はるきはどんなことを思ったでしょう。 3　教科書p. 62「守ろう，自然やそこに住む生き物たちを」を活用して話し合う。 ○これまで，自然や生き物にどのように接してきましたか。 4　地域の環境保全活動についての話を聞く。
〔正しいと思ったことを〕 14. 全校遠足とカワセミ p.63～65 （A　善悪の判断，自律，自由と責任）	正しいと判断したことは，自信を持って行おうとする態度を育てる。	1	1　善悪の判断をした経験を思い起こす。 2　「全校遠足とカワセミ」を読んで話し合う。 ◎木の陰から飛び出し，思い切り走りだしたおさむは，なぜ気持ちがよかったのでしょうか。 3　自分の生活を振り返る。 ○正しい判断で行動することができて，気持ちがよいと思ったことはありますか。 4　善悪の判断に関する教師の体験談を聞く。
〔自分自身に対して正直に〕 15.「あかいセミ」 p.66～69 （A　正直，誠実）	自分に対する正直な心を大切にして，明るく元気に生活しようとする態度を育てる。	1	**●「5　ひびが入った水そう」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。** 1　正直に言えなかった経験を思い出す。 2　「『あかいセミ』」を読んで話し合う。 ◎おばちゃんと「ゆびきりげんまん」をしたときに，「ぼく」はどんなことを考えていたのでしょう。 3　今までの自分を振り返る。 ○本当のことを正直に言うことができて，「ぼく」のような気持ちになったことはありませんか。 4　「天知る　地知る　我知る　人知る」等の名言を紹介する。
〔みんな違ってみんないい〕 16. うめのき村の四人兄弟 p.70～73 （A　個性の伸長）	自分の特徴に気づき，長所を伸ばそうとする心情を育てる。	1	1　登場人物について知る。 2　「うめのき村の四人兄弟」を読んで話し合う。 ◎嵐が来たとき，４人はそれぞれどんなことを考えながら行動したのでしょうか。 3　互いのよさを認め合う。 ○友達のよいところを探してみましょう。 4　「私と小鳥と鈴と」の詩を読む。

〔みんなの場所を〕 17. 日曜日のバーベキュー p.74～77 （C 規則の尊重）	約束や社会のきまりの意義を考え，守っていこうとする態度を育てる。	1	1　公共の場所や物を思い浮かべる。 2　「日曜日のバーベキュー」を読んで話し合う。 ◎「ここはごみすて場ではありません！」という立て札を見たのに，「ぼく」がごみをそのままにしてしまったのは，どんな気持ちからでしょう。 3　今までの自分について振り返る。 ○公園や駅など，みんなで使う場所や物を大切にできたことがありますか。そのときどんなことを考えましたか。 4　約束やきまりの書かれた看板の映像を見る。
〔受け継がれる生命〕 18. バルバオの木 p.78～81 （D 生命の尊さ）	受け継がれる生命のたくましさやすばらしさを知り，生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	1	●「31　走れ江ノ電　光の中へ」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　生命のつながりについて話し合う。 2　「バルバオの木」を読んで話し合う。 ◎バルバオの木がゾウたちに「わたしのみきを食べなさい。」と言ったのは，どんな考えからなのでしょう。 3　自分自身を振り返る。 ○食べ物と命のつながりについて考えてみましょう。命のたくましさやすばらしさを感じたことはありますか。 4　「いただきます」という言葉について教師の説話を聞く。
〔よさを認め，助け合う友情〕 19. ぼくらだってオーケストラ p.82～85 （B 友情，信頼）	友達と互いに理解し励まし合いながら，助け合おうとする心情を育てる。	1	1　友達がいることのよさについて話し合う。 2　「ぼくらだってオーケストラ」を読んで話し合う。 ◎なつみが言ったことを思い出しながらリコーダーを吹いているてつおは，どんなことを考えているでしょうか。 3　友達から親切にされた経験を話し合う。 ○友達から親切にされたときのことを思い出して，そのとき思ったことについて話し合ってみましょう。 4　友達と助け合う写真を見る。
〔私たちのふるさと〕 20. ふるさとを守った大イチョウ p.88～91 （C 伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度）	地域のよさを考え，郷土を大切にしようとする心情を育てる。	1	1　「ふるさとを守った大イチョウ」を読む。 2　考えよう①「生き返った大イチョウを見て，町の人々はどんなことを思ったでしょう。」についてノートに書く。 3　考えよう②「あなたの町で大切にされているものには，どんなものがありますか。」についてノートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「ふるさとを守った大イチョウ」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。
〔人の心の気高さ〕 21. 花さき山 p.92～95 （D 感動，畏敬の念）	人の心の美しさや気高さに感動し，それを大切にしようとする心情を育てる。	1	●「12　一ぴきのセミに『ありがとう』」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　美しい心とはどんな心なのか話し合う。 2　「花さき山」を読んで話し合う。 ◎花さき山に咲く一面の花を見て，あやはどんなことを思ったでしょうか。 3　美しい心について考える。 ○人の心の美しさを感じたことがありますか。それは，どんなことですか。 4　人の心の気高さについて，教師の説話を聞く。
〔自分を支えてくれる人々〕 22. 紙しばいをつくって発表しよう p.96～99 （B 感謝）	生活を支えてくれる人々を尊敬し，感謝する心情を育てる。	1	1　「紙しばいをつくって発表しよう」を読んで，紙芝居をつくって発表し，話し合いを行う。 ◎みんなのつくったお話を聞いて，感じたことを話し合いましょう。 2　自分を支えてくれる人について考える。 ○自分を支えてくれているのは，どんな人たちですか。その人たちに，どんな言葉をかけたいですか。 3　本時の活動についての感想を話し，授業をまとめる。

〔自分の学校のよさ〕 23. 秋空にひびくファンファーレ p.100～102 （C よりよい学校生活，集団生活の充実）	自分の学校のよさに気づき，協力し合って明るく楽しい学校をつくろうとする態度を育てる。	1	1　学校生活を支えている人々のことを考える。 2　「秋空にひびくファンファーレ」を読んで話し合う。 ◎胸のししゅうにそっと手を置きながら，「ぼく」はどんなことを思ったでしょう。 3　自分の学校で「大切にしていきたいこと」を話し合う。 ○あなたの学校で，これからも大切にしていきたいもの，続けていきたいことは，何ですか。 4　学校を支える人々から「学校への思い，子供たちへの思い」を聞く。
〔家族の助け合い〕 24. お母さんのせいきゅう書 p.104～106 （C 家族愛，家庭生活の充実）	家族の一員として，家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする態度を育てる。	1	●「26　小さなお父さん」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　自分と家族との関わりについて経験を想起することから問題意識を持てるようにする。 2　「お母さんのせいきゅう書」を読んで話し合う。 ◎たかしは，お母さんの請求書を繰り返し読んだ後，お母さんにどんな言葉をかけたでしょうか。 3　学習問題に対する自分の考えを持つ。 ○家族との生活で，あなたはどんなことを大切にしたいと思いますか。 4　家族についての教師の話を聞く。
〔相手の気持ちに寄り添って〕 25. ゆうきの心配 p.107～109 （B 親切，思いやり）	相手の置かれている状況や気持ちを考え，進んで親切にしようとする心情を育てる。	1	●「3　なにかお手つだいできることはありますか？」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　「思いやり」について話し合う。 2　「ゆうきの心配」を読んで話し合う。 ◎力いっぱいＶサインをしているゆうきは，どうして心があたたかくなったのでしょう。 3　思いやりの経験について話し合う。 ○相手のことを考えて，親切にしてよかったと思ったことはありますか。 4　親切にすることについての教師の体験談を聞く。
〔家族と協力して〕 26. 小さなお父さん p.110～113 （C 家族愛，家庭生活の充実）	家族の一員としての自覚を持ち，家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。	1	1　「小さなお父さん」を読む。 2　考えよう①「『小さなお父さんにまかせておいて。』と，『ぼく』はどんな気持ちで言ったのでしょう。」についてノートに書く。 3　考えよう②「家族のために，役に立ってよかったなと思ったことはありませんか。」についてノートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「小さなお父さん」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。
〔心の通い合い〕 27.「ありがとう」の言葉 p.114～117 （B 礼儀）	礼儀の意味や大切さを知り，誰に対しても真心を持って接しようとする態度を育てる。	1	1　挨拶の言葉にはどんなものがあり，どんな意味があるのかを考える。 2　「『ありがとう』の言葉」を読んで話し合う。 ◎おばあちゃんの話を聞いて，ひろしは，どんなことを思ったでしょう。 3　「ありがとう」のほかに，心が込められている挨拶の言葉について考える。 ○ふだんの挨拶の中で，心がほっとする言葉にはどんなものがあるでしょう。また，どうしてそう思うのでしょう。 4　格言「親しき仲にも礼儀あり」を知る。

〔健全な生活態度〕 28. 目ざまし時計 p.118～120 （A　節度，節制）	自分で考えて，度を過ごすことなく規則正しい生活をしようとする実践意欲と態度を育てる。	1	1　毎日の生活の中で，守ろうと決めたきまりを発表する。 2　「目ざまし時計」を読んで話し合う。 ◎保健室のベッドで，よし子は，目をつむってどんなことを考えていたでしょうか。 3　教科書p. 121「もっとこうすれば，きちんとできる」の活動をする。 ○あなたが，身の回りの安全など，自分の生活で気をつけていることはどんなことですか。 4　節度，節制に関する教師の体験談を聞く。
〔友達への注意〕 29. 大きな絵はがき p.123～125 （B　友情，信頼）	友達と互いに信頼し合い，助言し合いながら，友情を深めていこうとする心情を育てる。	1	1　「よい友達関係」について発表する。 2　「大きな絵はがき」を読んで話し合う。 ◎あなたが広子と同じような絵はがきをもらったら，どうしますか。理由も考えましょう。 3　友達のことを思って，注意した経験を発表する。 ○あなたは，これまでに，友達に注意したことがありますか。それは，どんな理由からですか。 4　教師の友情に関する体験談を聞く。
〔ほかの国の文化と私の国の文化〕 30. 世界の小学生 p.126～129 （C　国際理解，国際親善）	自国の文化と比べながら，他国の人々や文化に関心を持ち，親しもうとする心情を育てる。	1	1　ほかの国の小学生はどんな学校生活を送っているのかを想像する。 2　「世界の小学生」を読んで話し合う。 ◎世界の小学生の様子を知って，あなたがいいなと思ったことはどんなことですか。 3　世界と日本の様子を比べて考えたことを発表する。 ○世界と日本の様子を比べて，あなたはどんなことを考えましたか。 4　世界地図等を見ながらもっと知りたい国について発表する。
〔何よりも尊いもの〕 31. 走れ江ノ電　光の中へ p.130～134 （D　生命の尊さ）	生命の尊さを感じ取り，生命を大切にしようとする心情を育てる。	1	1　「走れ江ノ電　光の中へ」を読む。 2　考えよう①「お父さんは，どんな考えで『とも君は，とも君のままでいい。』と言ったのでしょうか。」についてノートに書く。 3　考えよう②「命の尊さを，どんなときに，感じたり，考えたりしましたか。」についてノートに書く。 4　２と３で書いたことをもとに，「走れ江ノ電　光の中へ」を読んで考えたことや感想をノートにまとめる。
〔目標に向かって〕 32. 花丸手帳 p.135～139 （A　希望と勇気，努力と強い意志）	自分で決めた目標の実現を目指して，強い心を持ち，粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。	1	1　池江璃花子さんについて知っていることを発表する。 2　「花丸手帳」を読んで話し合う。 ◎目標を達成し，手帳に花丸をつけているとき，池江選手はどんなことを考えているのでしょうか。 3　自分が立てた目標を実現するために大切な心構えなどを考える。 ○あなたが立てた目標を実現するために，大切なことはどんなことだと思いますか。 4　教師の説話を聞く。
〔思いやりを行動で〕 33. ポロといっしょ p.140～143 （B　親切，思いやり）	相手の身になって人を思いやり，進んで親切にしようとする心情を育てる。	1	●「3　なにかお手つだいできることはありますか？」を学校の授業以外の場で先に行っている場合は，各学校の状況に応じて，読んだときに書いた，自分の考えや感想を振り返る。 1　困っている人を見かけたときのことを発表する。 2　「ポロといっしょ」を読んで話し合う。 ◎ボールを投げるまねをしながら，おばあちゃんの小さい背中を眺めて，「ぼく」はどんなことを考えていたでしょうか。 3　親切について話し合う。 ○親切にして，相手が喜んだり元気になったりすると，自分もうれしくなるのはどうしてでしょうか。 4　助け合いの大切さについて教師の説話を聞く。

〔進んで活動する〕 34. 点字メニューにちょうせん p.144～147 （C　勤労，公共の精神）	働くことの大切さを知り，進んでみんなのために働こうとする態度を育てる。	1	1　点字器と点筆，点字で書かれた本を紹介する。 2　「点字メニューにちょうせん」を読んで話し合う。 ◎手首の痛みをこらえ，点字メニューづくりを続けるのり子は，どんなことを考えていたでしょうか。 3　教科書p. 148「みんながくらしやすい町づくり」を基に，自分たちの住んでいる場所の暮らしやすい町づくりについて話し合う。 ○あなたは，進んでみんなのために働いたことがありますか。それはどんなことですか。 4　勤労についての教師の体験談を聞く。
〔きまりを守るのは〕 35. 雨のバスていりゅう所で p.149～151 （C 規則の尊重）	約束やきまりの意義を理解し，これらを守ろうとする態度を育てる。	1	1　きまりに関する自分の経験を思い出す。 2　「雨のバスていりゅう所で」を読んで話し合う。 ◎知らぬふりをして，窓の外をじっと見ているお母さんの横顔を見て，よし子はどんなことを思ったでしょう。 3　自分の生活を振り返る。 ○乗り物などを利用するとき，どんなことに気をつければよいと思いますか。 4　ポスターや看板の写真を見る。
〔熱中していても〕 情報モラル やめられない？　とまらない？ p.152～154 （A 節度，節制）	よく考えて行動し，節度ある生活をしようとする意欲を育てる。	配当時間外	1　好きなことや興味のあることに熱中しすぎて困った経験について話し合う。 2　「やめられない？　とまらない？」を読んで話し合う。 ◎それぞれのグループの発表を聞いて気づいたことは，どのようなことですか。 3　生活を振り返って話し合う。 ○熱中しすぎて，困ったことが起きないように，何か自分で決めていることはありますか。 4　熱中しすぎて困ったことが起きないように，自分で決めていることについての，教師の体験談を聞く。